

## 胃カメラ（上部消化管内視鏡検査）を受けられる患者様へ

### I：目的

食道・胃・十二指腸に病気がないかを調べ、適切に診断し治療方針を立てるために行います。

### II：検査方法

- ① 先ず、胃の中をきれいにするお薬を飲みます。
- ② 次にのどをしびれさせるお薬を口に含みます。
- ③ 眠っている間に検査を受けたい方は、別紙（鎮静剤を希望される患者様へ）にて理解いただき同意が得られれば、点滴をしたうえで鎮静剤を注射して眠っている間に検査を行います。
- ④ 内視鏡を口から挿入し、食道・胃・十二指腸を詳細に観察します。（約5分）
- ⑤ より詳しく病変や病気を把握する必要がある時には、下記1・2を行うことがあります。
  1. 色素内視鏡検査  
色素液（体に無害の青い液）を散布して、病変部をより詳細に観察すること。
  2. 病理組織検査  
病変と思われる部位から少し粘膜を摘み取って、顕微鏡で詳しく組織を調べること。

### III：偶発症について

日本消化器内視鏡学会第5回全国調査報告（2003～07年）で、上記②の薬（キシロカイン）によるアレルギーやショックなどの偶発症は0.00055%（100万人に5.5人、死亡例はありませんでした）と極めて少ないながら報告されています。

また、胃カメラ全体でも出血や穿孔などの偶発症が0.005%（10万人に5人）、死亡例は約100万人に1.9人の頻度と報告されています。

当院ではこの事を十分に認識したうえで検査を行いますので、患者さんにおきましてもご理解のほどお願いします。

### IV：その他

現在服用している薬のある方は予め教えて下さい。その際には薬の説明書、お薬手帳又は実物を持参していただくと大変参考になります。

以上の説明で胃カメラに同意される方は、同意書にご署名下さい。

20 年 月 日

栗東はた内科医院 院長 畑 和憲

〒520-3032 栗東市荻原233番地 TEL：077-554-5550

## 胃カメラ（上部消化管内視鏡検査）同意書

20 年 月 日

氏 名： (自署)

代諾者（続柄： )

氏 名： (自署)